

代價改正○東京日々○朝野新聞○時事新報
 金六十錢○毎日○報金四十五錢○之ま
 ○東京新入州五錢○茨城日報金二十九錢

諸新聞特別配達廣告

東京日々新聞	壹ヶ月配達料共	金九拾五錢
郵便報知新聞	同	金九拾五錢
朝野新聞	同	金七拾五錢
時事新報	同	金七拾五錢
毎日新聞	同	金六拾三錢
讀賣新聞	同	金四拾三錢
燈新新聞	同	金四拾三錢
改進新聞	同	金四拾三錢
繪入朝野新聞	同	金四拾三錢
東京繪入新聞	同	金四拾三錢
繪入自由新聞	同	金四拾三錢
大坂朝日新聞	同	金四拾五錢
茨城新聞	同	金拾二錢
東京各社發兌ノ	心類	

○太田町市中の郵稅輕減法より前記の割合を以て手
 後とあ 配達仕候
 ○當市外の客より幸便御引取の分り當市内便宜の
 所へ配達致置べし又時々遞送の向り東京各社定價へ
 相當の郵稅申受くべし
 ○新聞壹ヶ月の員數の月の大小休日の有無も係らず二
 十五葉を以て算出をべし
 ○臨時御注文の前金到達の日々四日目は配達を始む
 右之通着官御便利を圖り取次致候間陸續御注文願奉
 り候

明治十九年九月

太田町内堀町七番地
 拾翠園 官田書屋

●東京新著書籍類郵稅輕減法を以買入方御用辨可仕候
 ●茨城新聞及東京各新聞紙上へ廣告御差出之義も御依
 頼も應ずべし

○寶藥ひろめ

ばひふうどの病ひの傳傳症に非らぬとは兼て聞及びたるに近頃所々にて此病に罹るものあるは若しや季候寒暖に因りて發るものにや何しろ小兒の死ぬると多きは他も吾も憂きこの限りにこそ此藥は或人の乞ひにより取寄せ屢試みたるに其功驗あると神如きものあり小兒ある家にては必らず一二服を備へ置て危急の場合を過れ玉いんとの願はしけき

小兒良方洗胸散

ばひふうの藥

(一服金拾錢)

夫れ馬牌風の病ひたるや小兒急症病の中に尤もとげまきものあり此病ひの初發は腹胃のごとくにて二三日の間少まづは腹氣起り俄かに喘滿促迫し聲かれあばら引け其苦狀又見るに忍びざるものあり至つて重きは一日或ひ半日の間に死す誠にくるる病ひなぞ早く此藥を用ひて兒をして眞泉の客とあすあかれ又大小人の暑病にも大妙あり

- 馬牌風 ○百日咳 ○せん息 ○一切肺病
- 胎毒 ○五疳 ○驚風 ○四季風邪 ○癩瘡
- 癩瘡 ○皮膚病 ○又痢病に用特功あり

東京三十間堀二丁目

近衛忠厚

製藥本所厚生醫館主人

東京本八町堀三丁目

美馬直介

各國元買弘事務

常陸太田町内堀町

宮田書屋

大取次所

○正取本紙表面廣告之内十八行(着)廿四行

○(着)廿四行